

2008年・第12回 南関東テコンド選手権大会

大会募集要綱



主催：神奈川県テコンドー協会
NPO 特定法人 炫武館
協賛：社団法人 全日本テコンドー協会

期日：平成20年12月21日（日）
午前：9時開場、10時開始
午後6時終了予定

場所：三浦市総合体育館 潮風アリーナ

2008年 南関東テコンド選手権大会開催

に向けてのご協力をお願い

「第12回南関東テコンド選手権大会」を開催するにあたり、ご挨拶申し上げます。

今年も一年の締めくくりとして南関東大会を、三浦市総合体育館・潮風アリーナにて開催に致します。本大会も12回目を迎えることが出来ました。これも一重に日頃鍛錬に励まれている選手の皆さまの熱意と、陰で応援されている各支部のご父兄並びに、協賛者並びに、後援して下さるの皆様方のご厚意の賜物と深く感謝申し上げます。

今年のトピックとしては、8月に北京オリンピックが開催され、多くの日本人選手の活躍が毎日のように、新聞紙上を賑やかしました。その中でも、毎回、従来あまり知られていない種目でのメダル獲得が騒がれますが、今回はフェンシングでの銀メダルでした。テコンドーにおいては、唯一の代表である岡本選手が、緒戦で敗退してしまいました。4年後のロンドンオリンピック代表を目指し、強化選手として炫武館から網野、三橋の両選手が韓国留学しつつ頑張っており、活躍が期待されております。一方、ジュニアクラスでは、7月にトルコで開催された世界大会に本部の村上選手が代表として派遣されましたが、惜しくも3回戦敗退となりました。このように炫武館には、これからの日本のテコンドー界を代表する有望な選手が育っており、益々活躍してくれるものと信じております。そして、これらの有望な選手たちが活躍してゆくためには、どうしてもテコンドーを応援して下さる、より多くの方々のお力が必要です。12回目を迎える本大会を、より多くの方々に見ていただき、テコンドーの素晴らしさと、炫武館の成長を実際に観戦して戴き、さらなる皆様方からの支援をお願いすると同時に、選手の皆様はもちろん、ご父兄やご協力戴きます方々におきまして、一人でも多くの廻りの方々に声を掛けて戴き、大会会場へ足を運んで戴けますよう、広報活動への協力を御願い致します。

最後に、テコンドー修練者におきましては、日頃の修練の成果を思う存分発揮し、試合によって得ることが出来た経験を、各個人の今後の修練の課題とし、心身共にますます上達し、上位を目指すことを願ってやみません。

平成20年10吉日

全日本テコンドー協会 神奈川県協会

炫武館館長 国際師範 姜 炫淳

大会申込み要項

1. 参加資格

- ① 年齢 : 幼児から50才までの修練者
- ② 帯色 : 帯色に制限はないが、修練期間が5ヶ月以上の者
- ③ 各協会および支部に所属し競技ルールを熟知し、本大会要項を遵守できる健康な者。国籍は問わない。

※ 過去の大会で全日本クラスの大会で1位になった選手は出場できません。

2. 試合形式

- ① ルール : 世界テコンドー連盟 (WTF) のルールに基づく。
- ② 試合方法 : トーナメント方式とする。
- ③ 試合時間 : 予選-2分2R、ジュニアクラス-1分30秒/2R(インターバル30秒)
決勝-2分3R、ジュニアクラス-1分30秒/3R(インターバル30秒)

※会場の都合により試合のラウンド数は、変更する場合があります

3. 出場級区分

<一般男子>

- ①フライン級 54kg 未満
- ②ライ級 54kg 以上 58kg 未満
- ③バンタム級 58kg 以上 62kg 未満
- ④フェザー級 62kg 以上 67kg 未満
- ⑤ライト級 67kg 以上 72kg 未満
- ⑥ウェルター級 72kg 以上 78kg 未満
- ⑦ミドル級 78kg 以上 84kg 未満
- ⑧ヘビー級 84kg 以上
- ⑨シニアクラス (A) (B)

<一般女子>

- ①一般女子 (A)
- ②一般女子 (B)
- ③一般女子 (C)
- ④一般女子 (D)
- ⑤シニアクラス (A) (B)

<ジュニアクラスの部> ※全クラス男女別

- ①幼児クラス
- ②子供 小学1年生~2年生 [Aクラス Bクラス Cクラス]
- ③子供 小学3年生~4年生 [Aクラス Bクラス Cクラス]
- ④子供 小学5年生~6年生 [Aクラス Bクラス Cクラス]
- ⑤中学生クラス
- ⑥高校生クラス

以上、

※ 出場者数及び技量により出場級区分変更の場合があります。

4. 競技場

競技場にはWTF国際規格のセーフティジョイントマットが3コート使用される。

5. 表彰

各級1位から3位までとし、メダルおよび賞状が授与される。

6. 選手の服装

WTFで承認した白の清潔なテコンドー道着とし、各道場のネーミング等は自由とする。ただし国を代表するような“JAPAN”、“KOREA”等の大きなネーミングは認めない。又アマチュアスポーツであるため、特定の企業スポンサー名を大きく入れたものの着用は認めない。

7. 試合時の選手の装備

各選手は自分の出場2試合前に防具を装着し指定のネクストシートにて待機する。その際、防具装着エリアで防具の検身を受ける。試合終了後にはすみやかに防具を所定の場所に返却する。

■ 《主催者が用意するもの》 ヘッドギア、ボディプロテクター

■ 《各自で用意するもの》 手足のプロテクター、股間防具のファウルカップ、マウスピース

注：3回呼び出しをした時点で試合の準備が出来ていない者は棄権と見なして失格とする。

8. セコンドの服装

特に規定はないが、セコンドらしい品位のある服装とする。

(道着以外のものを着用すること)

9. 申し込み方法

①申し込み期日：**平成20年11月9日(日)必着とする。**

②申し込み方法：申込書と写真1枚

参加費を添えて申し込む。

申込書及び参加費は所属道場ごとにまとめて収集・徴収し、師範へ提出して下さい。

③参加費用：8,000円

※ (社)全日本テコンドー協会への協賛金を含みます。

※ 神奈川テコンドー協会の諸費用を含みます。

※ 参加選手の昼食(弁当)代を含みます。

※ 大会不参加の場合でも参加費用は返却できません。

④申込先：姜 師範自宅 〒232-0063 横浜市南区中里1-13-10-601 電話・FAX 045-712-1808
炫武館本部道場 〒231-0047 横浜市中区羽衣町3-76-3 7カセウ 21ビル1F

TEL・FAX 045-253-2415

姜 炫淳師範 携帯電話 090-2234-1581

姜 師範奥様 携帯電話 090-5585-6399

10. 大会会場

会場：三浦市総合体育館 潮風アリーナ

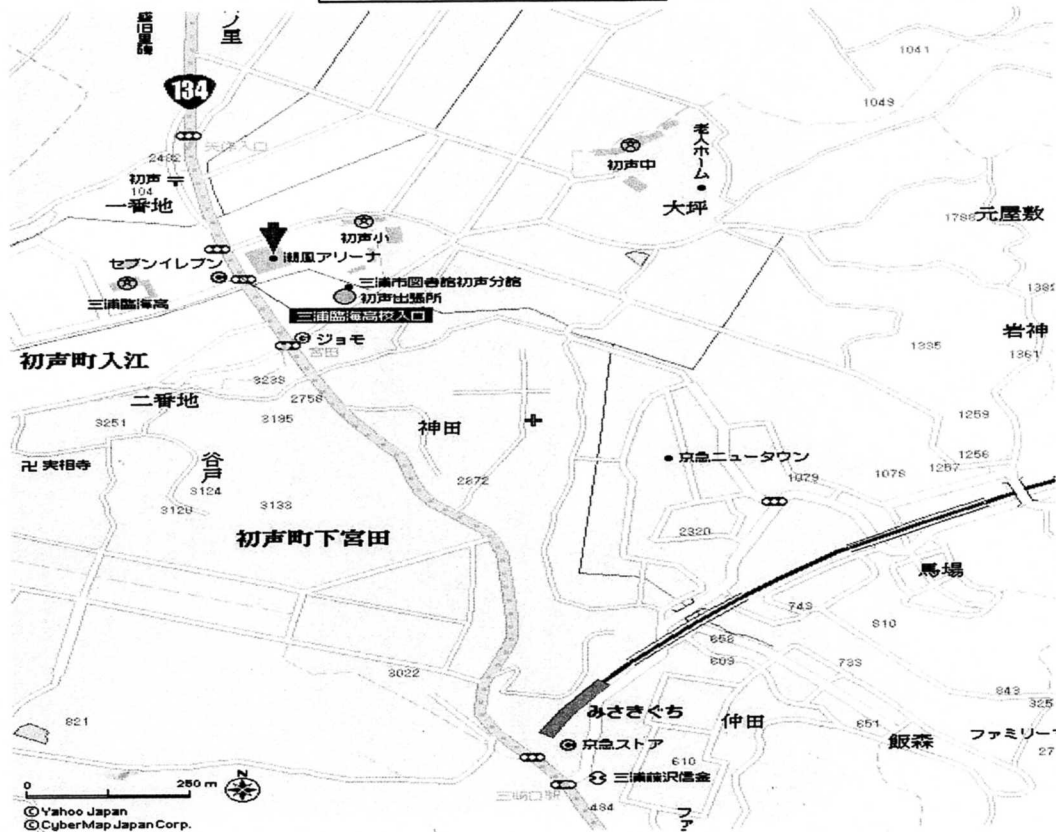
三浦市初声町入江169

TEL:046-889-0404

交通：京浜急行電鉄 三崎口駅 徒歩15分

バス・横須賀方面行き宮田下車 徒歩1分

三浦市総合体育館案内図



11. その他注意事項

- ①大会参加者は必ず「大会出場契約書及び保護者承認書」を提出すること。
- ②試合時間が近づいたら、各自入念にウォーミングアップをし、万全の状態での試合に臨むこと。
- ③他の選手の試合中は、応援に心がけると共に、他の選手の試合内容を見て、各自テコンドーの技の参考とするよう努めること。
- ④各自の試合に臨んでは、事前にセコンドについてもらう者を依頼しておくこと。
単独参加者等セコンドの依頼者がいない者は大会委員に申し出ること。
(セコンドなしでの試合出場は認めません)
- ⑤会場では各自の手荷物は所属道場ごとに一カ所にまとめ、他の観客の邪魔にならないようにすること。
- ⑥貴重品は各自保管すること。
- ⑦その他不明点は以下に連絡をお願いいたします。

大会実行委員会連絡先

TEL, FAX ; 045-712-1808(師範自宅)or045-253-2415(本部道場)

携帯電話 : 090-2234-1581(姜 炫淳 (カン ヒョンスン) 師範)

携帯電話 : 090-5585-6399 (姜師範 奥様)

